

2018

第14回江戸川平和コンサート

朗読と音楽で
平和を!

入場無料

どなたでもご参加・観覧いただけます。

今年は、終戦・被爆から73年。国連では昨年「核兵器禁止条約」が採択されました。

私たちは音楽と朗読を通じ皆さんに平和へのつよい決意を持っていただきたいと願っています。

○事前の入場申込みが**必ず**必要です。

下記連絡先にて電話・FAX・メールでお申込みください。

○お申込み期限:
11月10日

2018年11月25日(日) (13:00開場) 13:30~15:30
タワーホール船堀 5階小ホール

◆ **第1部 詩の朗読と、ピアノの共演** ・・・・ **井野口慧子**
智内 威雄

○自作の詩集『蟬の島』『火の文字』『千の花びら』などより

◆ **第2部 ピアノ演奏** ・・・・・・・・・・・・・・・・・ **智内 威雄**

○バッハ: 小前奏曲より(左手のアーカイブ音楽史編纂プロジェクトより)

ヴェルディ: リゴレットパラフレーズ

バッハ: シャコンヌ 他

◆ **合唱** ・・・・・・・・・・・・・ **会場の皆さん と 合唱団 TOSEI**

○「原爆を許すまじ」「青い空は」

主催: 親江会・江戸川平和コンサート実行委員会 ・後援: 江戸川区

・連絡先(事務局) ・TEL 03-5607-5975 ・FAX 03-5607-6158 ・メールアドレス soreyuke@net.email.ne.jp

◇井野口慧子（いのくち けいこ）：



1944年広島県生まれ。

早稲田大学文学部英文科卒業後、東洋大学で図書館学を学ぶ。母校の図書館司書の後、東広島市の自宅で「あすか文庫」を主宰(1981～2011)し、絵本と詩の朗読活動。合唱曲、校歌、ミュージカルなどの作詞を手がける。著書に、詩集『蟬の島』『千の花びら』(書肆山田)、『浄らかな朝』(みもぞ書房)『火の文字』(コールサック社)等9冊。エッセイ集『ウジェーヌ・カリエールへの旅』『深い永遠の中に』(メディックス)等4冊。日本現代詩人会会員。

NHKカルチャー広島教室講師。2013年から季刊誌「Grande ひろしま」に「絵本を巡る愛の物語」を連載中。ヒロシマピースセンター理事。

◇智内 威雄（ちない たけお）：



1976年、埼玉県蕨市生まれ。

音楽大学、ハノーファー音楽大学を卒業。留学中にグリーク国際コンクール、マルサラ国際コンクールに入賞受賞するが、右手に局所性ジストニアを発症する。その後2003年に左手のピアノ音楽と出会い、左手のピアノ音楽分野の復刻普及をめざし「左手のピアニスト」として活動を再開する。

その活動は国内外でも高く評価され、2007年に関西テレビ、2013年にNHKがドキュメンタリー番組を制作・放送する。そして2016年に神戸アートアワード大賞受賞、2017年にJasrac音楽文化賞を受賞する。

今年11月2～4日大阪府箕面市で世界初の左手のピアニストのコンクールを実現。

著書『ピアノ、その左手の響き』(太郎次郎社エディタス)

◇合唱団TOSEI（とうせい）：

「日本のうたごえ」が70年前に生まれ、その15年後に生まれた合唱団。「うたごえは平和の力」を合言葉にうたっている。練習会場は、東武曳舟駅から1分の生涯学習センターで毎週木曜日例会を行う。発声・コーリユーブソングと、練習曲に取り組んでいる。

「愛・夢・平和」を働く人たちの願いを合わせて、音楽会を2年に1回開催。

合唱経験のない方も、ぜひ1度ご参加ください。団員募集中。

◆ 親江会（しんこうかい）とは：

「親江会」（江戸川区原爆被害者の会）は1966年（昭和41年）設立。1981年には行政・友好団体・多くの区民の方々のご支援により、江戸川原爆犠牲者追悼碑を建立。毎年追悼式・原爆展・平和コンサート・小中高や随所での証言活動などを展開してまいりました。

◆ 平和コンサート実行委員会とは：

「二度と自分たちのような核による被害者を出さない」、これは「親江会」の皆さんの思いです。私たち実行委員会は、この思いを受け継ぎより多くの人々に朗読や音楽を通して、平和の意味やありがたさを感じていただきたいと「平和コンサート」を開催しています。ぜひ、実行委員会にご参加ください。共に活動しましょう。

なお、このコンサートの開催にあたり、井野口慧子さん、智内威雄さん、合唱団TOSEIの皆さんにご協力をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。